

三育だより

2022年12月23日発行

2022年度第2号

学校法人三育学院 東京三育小学校

〒177-0053 練馬区関町南2-8-4

TEL 03-3920-2450

URL <https://www.tokyosaniku.ed.jp/>



校訓「だから、何事でも人々からしてほしいと望むことは、人々にもそのとおりにせよ。」(口語訳聖書)

「地には平和を」

学校長 平田 理(ひらた まこと)

クリスマスの季節、校内でも歌われるクリスマス讃美歌「荒野の果てに」のラテン語「グロリア・イン・エクセルシス・デオ」(Gloria in excelsis Deo)は「いとたかきところには



は栄光、神にあれ、地には平和、み心に適う人にあれ。」(ルカによる福音書2章14節)を元に作詞されたと言われます。今年の本校クリスマス礼拝のテーマ『Glory to God 平和があるように』も同じ聖書の言葉から選ばれました。

世界中の人々がクリスマスの平和な時間を過ごしたいと願いますが、終息の見えない戦争や感染症蔓延、歯止め効かない環境破壊や経済格差は、世界中を不安や恐れで包んでいます。このような時間をいかに過ごせば良いのでしょうか。どのように平和を願い、生活や健康を取り戻せば良いのでしょうか。

聖書 コヘレトの言葉(伝道の手紙)第3章は「何事にも時があり、天の下の出来事にはすべて定められた時がある。」の一節から始まり、すべてのことに「時」があることを繰り返します。神学者 小友 聡(おとも さとし)氏(「コヘレトの言葉」研究者)によれば、この章に記される最後の時が「平和の時」で結ばれていることに大きな意味があると言います。生きている限り、わたしたちは争い、妬み、悲しみ、痛み、傷つき、死すべき存在なのです。しかし、最後には



「平和」な時が約束されているからです。世界で起きていることは、個人が解決できるような問題では無く、忍耐も希望も失いかけるような状況です。明日を予測できないような中にあっても、聖書は自分の中に与えられているものを分かち合い、助け合い、励まし合い、それでも生きよと勧めるのです。それは、このような「時」さえも神様が定められたからです。

むしろ、終わりがいつ来るかさえわからないからこそ、今、何を願い、為すべきかが大切なのだと教えられている気がします。使徒パウロは「…キリストの平和があなたがたの心を支配するようにしなさい。この平和にあずからせるために、あなたがたは招かれて一つの体とされたのです。いつも感謝しなさい。」(コロサイの信徒への手紙3章15節)と一人ひとりの心の中をキリストの平和で満たすことを

勧めています。

「地には平和を」の「平和」(ヘブライ語「シャローム」)は、神と人との間、人と人との関係を表わす極めて重要な言葉です。この「平和」には「主にある平安」という意味が含まれています。ひとり一人の心に「平安」があつてこそ、人と人との間に「平和」な関係が生まれるのです。クリスマスの時にこそ、全ての人々の「シャローム」(主にある平安)を祈らずにはられません。



Tokyo San-iku Elementary School

Since 1898

東京三育小学校

校内行事報告

ド ス・サントスさん来校

ドス・サントスさんは、SDA東京中央教会の国際部に出席されており、現在JAXA(宇宙航空研究開発機構)の日本学術振興会特別研究員として、宇宙科学研究所で宇宙力学や天体力学の研究をされています。

月曜日の児童礼拝ではエレミヤ書29

章11節を中心聖句としてメッセ

ージをいただきました。また各クラスの授業にも参加して、宇宙と聖書の質問などにわかりやす

く丁寧にお答えいただきました。



保 護者会主催バザー

天候やコロナの影響で、4年ぶりの開催でした。バザーの経験がない保護者の方々も多く、ご苦労が絶えなかったと思いますが、献身的にご準備くださり、「来年が待ち遠しい」と子どもたちは大喜びでした。保護者会の皆様には感謝いっぱいのバザーでした。



祈 禱週



SDA三育関町教会牧師・チャプレンの小林勝先生により、「雪より白く～Whiter Than Snow～」と題して、祈禱週が行われました。テーマ聖句はイザヤ書1章18節で、悪の始まりからイエス

様の十字架の救い、私たちはご再臨を待っていること、天国のことを聖書から解き明かしてくださいました。悪の誘惑に負けないためにいつも心にイエス様をお迎えしよう、悪にすでに勝利されている神様に従って生活しようとお祈りしました。

ク リスマス礼拝

3年ぶりに体育館の舞台を出し、緞帳を張り、各家庭1名のみでしたが、保護者の皆様をお迎えしてお礼拝ができました。1～2年生は降誕劇のオペレッタを、3年生以上は長い聖句を暗唱し、皆で賛美しました。子どもたちがお礼拝を喜び、保護者の皆さまが子どもたちの賛美にさらに喜び、それをまた子どもたちが喜び、教職員一同さらに喜びをいただきました。神様に感謝します。



秋 の遠足

春の遠足は実施できませんでしたが、今回は立川市の昭和記念公園に行くことができました。天気予報に反し、午前中は雨の降る中でしたが、全校児童で行くことができ、存分に遊び楽しみました。「雨の中もいいね!」と1年生。素敵なコメントをありがとう。



ス ポーツテスト

好天の中、縦割り学年のファミリーに分かれて実施しました。3年ぶりでしたが、上級生が下級生をよくまとめて、記録もつけ、お世話をしてくれました。特にシャトルランでは全学年で応援し合い、互いの頑張りたたえました。全種目を予定通り終わられ、ファミリーの中でもそれぞれの個性を発見するなど、良い経験ができました。



2学期は3年・4年ぶりに実施できました、と言える教育活動が数多くできました。お祈りでお支えくださり感謝いたします。12月24日～1月9日は冬期休暇となります。皆さま佳いお年をお迎えください。